

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業		評価者	再開発課担当課長 下平 和彦	
拠点-02 古都中心市街地整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	再開発課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	各部各課
総合計画上の位置付け	分野	市街地整備	施策の方針	市街地整備の推進

1 事業の目的

対象	市民等
意図	豊かな歴史的遺産と良好な自然環境を活かし、市民・来訪者が快適に共存できる風格と活力ある古都鎌倉の顔を再生・創造するため。
効果	鎌倉駅西口周辺地区では、駅前広場、交差点改良等の整備を進め、多くの市民・来訪者が快適に共存できる古都鎌倉の玄関口を整備する。

2 平成27年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>・鎌倉駅西口周辺地区の課題を再整理し、段階的整備の可能性を検討した。</li> <li>・鎌倉駅西口駅前広場の段階的整備に向けた、権利者対応・関係機関協議等を行った。</li> <li>・事業の推進に必要な資料作成等を行った。</li> </ul>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯		・各年3月31日(住民基本台帳)
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	0	4		当初予算(千円)	5,738		
	国県支出金				国県支出金			
	地方債				地方債			
	その他				その他			
	一般財源	0	4	4	一般財源	5,738		
事業運営	人員配置数	0.7	1.3	1.3	人員配置数	1.3		
	人件費(千円)	5,138	9,730	9,730	人件費(千円)	9,972		
	総事業費(千円)	5,138	9,734	9,734	総事業費(千円)	15,710		
	市民1人当りの経費(円)	29	55	55	市民1人当りの経費(円)	89		
	対象者1人当りの経費(円)				対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している
		協働実施済の場合のパートナー 古都中心市街地まちづくり協議会

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す →	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	事業へ統合
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →				
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	全体計画となる鎌倉駅西口周辺整備は、一部権利者の合意形成が得られていないことなどから、当面実行することは困難であるが、観光客の増加傾向が顕著な中、観光客と市民とが共存できる快適な環境を整えるため、鎌倉駅西口駅前広場の段階的整備に向けた調査・検討を進めるため。		
	<input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする				
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する				

総評(評価に対する考え方、根拠等)	鎌倉駅西口周辺整備は、一部関係権利者の事業に係る合意が得られていないことから、事業実現に向けて、今後も調整を継続していく必要がある。 観光客の増加傾向が顕著な中、観光客と市民とが共存できる快適な環境を整えるため、段階的整備として、鎌倉駅西口駅前広場整備の可能性を検討している。
-------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	全体計画となる西口周辺整備としては、事業への協力を得られていない一部権利者との合意が得られるよう、交渉を継続する必要がある。 段階的整備の実現に向けて、関係権利者との合意を得る必要がある。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	全体計画となる西口周辺整備としては、事業への理解・協力を得るため、継続的に関係権利者との調整を行った。 鎌倉駅西口周辺地区の駅前広場の課題の再整理・関係機関協議を行った。 鎌倉駅西口駅前広場段階的整備に向けた権利者対応等を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	全体計画となる西口周辺整備としては、継続的に権利者調整を進めているものの、一部権利者との合意形成には至っていない。 鎌倉駅西口駅前広場の段階的整備にあたっては、整備に必要な全ての用地取得を検討しているが、建物所有者からは一部取得の同意しか得られていない状況にあるため、全部取得を前提として交渉を継続していく必要がある。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	優良建築物等整備事業実施地区の有無							
団体名	鎌倉市	横浜市	川崎市	相模原市	平塚市	座間市		
他市実績	無	有	有	有	有	有		
比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								
比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	「優良建築物等整備事業」は市街地の環境改善、良質な市街地住宅の供給等の促進を図るもので、都市計画決定等の法的手続きを要しない、国の制度要綱に基づく事業であり、他市においても多くの事業実績があることから、本市でも活用を検討していきたい。							

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	関係権利者との合意形成						単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
事業実施に向けて関係権利者との合意形成を図る必要があるため。	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0				
	実績値	36.1	36.1								
	達成率	36.1%	36.1%								
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方											

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--------------------------------------------	-------------------------------------------------